

1

(1)	6 5 6 2	(2)	3 4 4 9	(3)	3 9 4 8	(4)	2 4 9 1
-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------

(5)	3 6 0 0	(6)	1 0 0	(7)	2 8 6 0	(8)	3 1
-----	---------	-----	-------	-----	---------	-----	-----

(9)	$\frac{43}{67}$	(10)	$\textcircled{ア}$ 8 9 (dL)	(11)	$\textcircled{イ}$ 7 5 (mL)	(12)	3 0 2 9 (m)
-----	-----------------	------	----------------------------	------	----------------------------	------	-------------

(12)	1 0 (通り)	(13)	7 6 (個)
------	----------	------	---------

(10) ; 完答

2

(1)	×	(2)	9 個	(3)	7 個
-----	---	-----	-----	-----	-----

3

(1)	8 cm	(2)	1 2 cm	(3)	1 6 cm
-----	------	-----	--------	-----	--------

4

(1)	5 5	(2)	3	(3)	3 7
-----	-----	-----	---	-----	-----

5

(1)	9 0 点	(2)	7 回	(3)	1 0 5 点
-----	-------	-----	-----	-----	---------

(配点) 各4点×25

1 (5) $48 \times 75 = 4 \times 12 \times 25 \times 3 = 36 \times 100 = 3600$

(6) $644 - 217 + 156 - 483 = 800 - 700 = 100$

(8) $\square + \square + \square + \square + \square = 155$
 $\square \times 5 = 155 \rightarrow \square = 155 \div 5 = 31$

(10) $9 \text{ L } 13\text{mL} - \square \text{ dL } \square \text{ mL} = 38\text{mL}$
 $\square \text{ dL } \square \text{ mL} = 9013\text{mL} - 38\text{mL}$
 $= 8975\text{mL} \rightarrow 89\text{dL} 75\text{mL}$

(11) $5 \text{ km } 45\text{m} + \square \text{ m} = 8 \text{ km } 74\text{m}$
 $5045\text{m} + \square \text{ m} = 8074\text{m}$
 $\square \text{ m} = 8074\text{m} - 5045\text{m} = 3029\text{m}$

(12) 先に1個ずつ配っておき、残り3個について考える。

A	3	2	1	0						
B	0	1	0	2	1	0	3	2	1	0
C	0	0	1	0	1	2	0	1	2	3

よって、10通り。

(13) Cを□個とすると、Bは(□×3+2)個、
Aは(□×3+2)×2=□×6+4(個)
(□×6+4)+(□×3+2)+□=126
□×10+6=126 → □=12(個)
12×6+4=76(個)

2 ○, ×, ×, ○, ×の5個のくり返し。

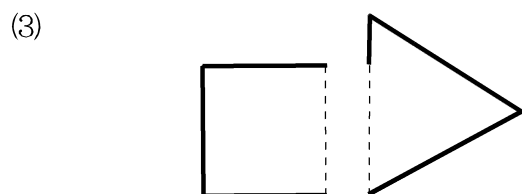
(1) $37 \div 5 = 7$ (セット) 残り2(個) → ×

(2) $49 \div 5 = 9$ (セット) 残り4(個)
1セットの中では、×は○より1個多い。
10セット目は、○が2個、×が2個で差はなし。
よって、 $1 \times 9 = 9$ (個)

(3) $62 \div 5 = 12$ (セット) 残り2(個)
→13セット目の2番目から
 $80 \div 5 = 16$ (セット)
→16セット目の5番目まで
13セット目は○は1個、14セット目から16セット目まで
○は2個ずつある。 よって、 $1 + 2 \times 3 = 7$ (個)

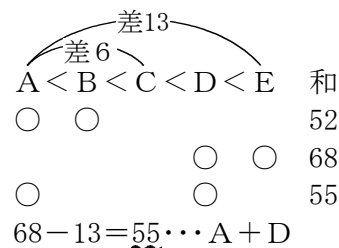
3 (1) $48 \div 2 = 24$ (cm)・・・正三角形のまわりの長さ
 $24 \div 3 = 8$ (cm)

(2) 正方形の1辺の長さを□cmとすると、
正三角形の1辺の長さは(□+3)cmとなる。
(□+3)×3=□×4 → □×3+9=□×4
□=9 (cm) よって、 $9 + 3 = 12$ (cm)



正方形と正三角形のまわりの長さが等しく、また重なっている部分の長さがは等しいので、左下の図の正方形と正三角形の太線部分の長さは等しい。
 $72 \div 2 = 36$ (cm)・・・正方形の1辺の長さ3本分
 $36 \div 3 = 12$ (cm)・・・正方形の1辺の長さ
 $12 \times 4 = 48$ (cm)・・・正方形(正三角形)のまわりの長さ
 $48 \div 3 = 16$ (cm)・・・正三角形の1辺の長さ

4 (1)



(2) $55 - 52 = 3$ ・・・D - B

(3) (2)より、C - Bは1か2とわかる。
・C - B = 1のとき
B - A = 5となり、A, Bが整数にならず不適。
・C - B = 2のとき
B - A = 4となり、 $(52 - 4) \div 2 = 24$ ・・・A
 $24 + 4 = 28$ ・・・B $24 + 6 = 30$ ・・・C
 $55 - 24 = 31$ ・・・D $68 - 31 = 37$ ・・・E よって、37。

5 (1)

$3 \times \square - 2 \times \triangle = 15$
5 0
Aは5勝0敗2引き分けとなるので、Bは0勝5敗2引き分けとなる。
 $100 - 2 \times 5 = 90$ (点)

(2) $3 \times \square - 2 \times \triangle = 15$
5 0
7 3
Aが5勝0敗5引き分けのときは、Bは0勝5敗5引き分けになる。
このとき、(1)より、B=90(点)→不適
Aが7勝3敗0引き分けのときは、Bは3勝7敗0引き分けになる。
 $100 + 3 \times 3 - 2 \times 7 = 95$ (点)→適する
よって、7回。

(3) $3 \times \square - 2 \times \triangle = 15$
5 0 → Aは5勝0敗16引き分け
7 3 → Aは7勝3敗11引き分け
9 6 → Aは9勝6敗6引き分け
11 9 → Aは11勝9敗1引き分け
Bが最も点数が高くなるのは、9勝11敗1引き分けのとき。よって、 $100 + 3 \times 9 - 2 \times 11 = 105$ (点)

配点 ; 各4点×25
1(10) 完答